



# しかわに報

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
—11月1日現在—	
男	5,565 (-10)
女	5,737 (-24)
計	11,302 (-34)
世帯数	2,511 (-5)
( )内は前月との比較	

## 町政コーナー 広域市町村圏の指定めざして

町政コーナー

十日町市を中心として郡内の三町村を含む十日町圏が、広域市町村圏の指定を受けるため、正式に立候補することとなった。この問題については、今春来関係市町村長会、議長会、及び事務段階の担当課長会議等それぞれ検討され先進地の視察等も行われてきたその結果、県の長期構想に示された郡市の区域により早急に指定を受けなければならないという結論に達したものである。具体的には、十月八日市町村長、議長議長を理事

### 広域圏の経過とそのねらい

昨年度から発足したこの制度の下に現在全国で百二十八の広域圏が設定されている。県下でも昨年度は柏崎と三条・燕、ことしはいつて新発田、高田・直江津及び

糸魚川と合計五圏が指定された。来年度はせひとも十日町圏が第六番目の広域圏として指定を受けたいということであるが、ことし立候補して選にもれた佐渡圏もあり他にも立候補が予想されるので、必ずしも楽観はできない情勢であるという。

広域市町村圏の制度を必要とすか、そのねらいとするところは①所得水準の向上と生活の都市化に伴い、道路その他立ち遅れた公共施設の整備を急がねばならないこと②交通手段の発達により日常生活圏が市町村の区域をこえて拡大しつつあるため、これに対応した広域行政体制を整備する必要があること等であるが、これをただちに市町村合併という方法によ

### 圈内のまとまりと住民の支持が前提

広域市町村圏の考え方には批判の余地もないわけではないが、すでに実施に移された現段階においては、いかにしてよりよい広域圏を作るかということが課題であるしかも、この制度については補助起債及び地方交付税の算定については相当大幅な財政のテコ入れがあり、特に交付税については広域圏に増額配布されただけ広域圏以外の市町村の分が減ることとなり、その格差はいつそう拡大する。

もちろん広域圏は財政面のソロバン勘定だけで評価すべきものではない。その前に、広域圏としての実質と、整備の構想がなければならぬ。十日町圏は規模としては小さいけれども、旧中魚沼郡というまとまりは強固であり、一体性については問題がない。県の指定採択基準も圏内市町村のまとまりを最も重視するという。この点小ぢんまりとした規模はかえって有利な条件となる。

今後生活圏協議会を中心として強力な運動が進められることとなるが、いままでもなく広域圏設定には地域住民の支持と理解が何より重要な前提となる。その点今後の推移に関心をもち、積極的に住民の意思を反映させることにより、この制度の趣旨を生かし、すみやかに指定をから取るようにしたいものである。



## 橘地区の大運動会

三日の文化の日、快晴の橘中学校グラウンドで行なわれた第二回橘地区町民大運動会。

○仁田・塩辛 ○木落・寺ヶ崎 ○野口 ○三箇の四地区対抗の結果、優勝は鏡坂の部が仁田・塩辛勢、応援合戦が野口ということである。

昼の休憩時間には、フォークダンスや民謡踊りも織り込んでたいへんなにかわい。参加人員は約九百五十人という主催者の推計でした。

## 行事

十一月

二日 町議会土木厚生委員会現地視察

六日 役場新庁舎竣工検査

六、七日 国土調査員検査

七日 赤ちゃん表彰式

九日 土厚委員会現地視察検討会。評価委員会(仙田)

十日 役場新庁舎完成に伴う事務室の配転作業。(事務室の新配置は、二階が総務課・社会課・保険課・水道課・税務課・収入役室、三階が企画室・議会事務局・国土調査課・土木課・商工観光課・産業課・教養事務局・農委事務局・土地改良区。) 評価委員会(橘)

十二日 産業経済委員会現地視察、十三日に視察検討会

十五日 合同竣工式

十六日 総務文教委員会現地視察、十八日に視察検討会

十七日 郡市の戸籍事務協議会総会

十九日 町道路除雪協力会

二十日 納税組合長会議

二十五日 県政懇談会(十日町市役所で午後一時から)

調理士試験 十二月六日・長岡市で行なわれることになりました。受験されるかたは、詳しいことを健康管理室、または保健所へお尋ねください。

# 十日町で(25日)県政懇談会

## 八人の住民代表が参加

きたる二十五日に十日町市で県政懇談会が開催され、都市の各市町村からそれぞれ八人の住民代表が参加し、「県勢発展のための長期構想」を中心に、地域の今後の発展について、知事をはじめとする県関係者と意見の交換を行なうことになりました。

懇談会は広域生活圏を単位として、県内三か所(ほかは六日町と佐和田町)で開催されるもので、当日の会場は市役所会議室、時間は午後一時から四時まで、市町村長、議会代表のほか、一般住民の参加は自由ということになっております。

この懇談会に出席する町の住民代表と、県に対する質問内容の大概は次のとおりです。

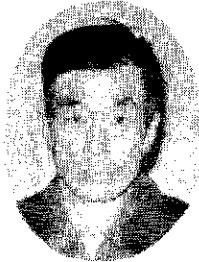
### 住民代表のみなさん



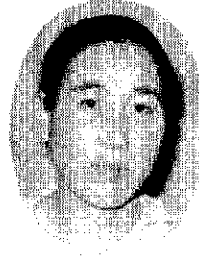
高橋さん



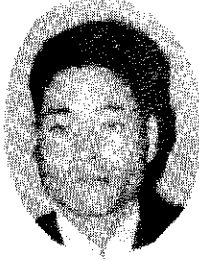
山岸さん



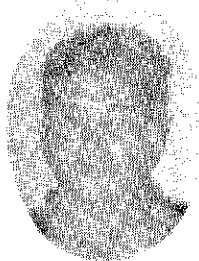
上村さん



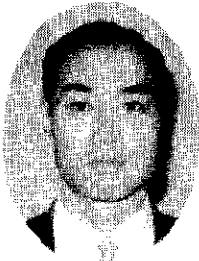
富井さん



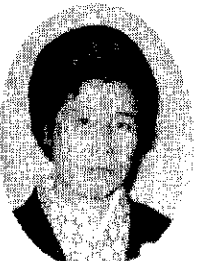
田中さん



戸田さん



南雲さん



半田さん

①川西町の県営ほ場整備事業について知事はどう考えるか、さらに着工年次等の細部計画および第二期構造改善事業の近代化施設に對する認可など今後の見通しは。

②自立農家育成を推進した場合の農業就業人口は、昭和六十年代で現在の五分の一程度と見込まれていますが、残る五分の四の農家はどうか。

③北越北線開通の時期は。④県内の畜産および養蚕における協業化の奨励は。⑤主婦労働、特に内職従事者の保健対策について。

⑥上村栄一さん(下平新田) 県の長期構想に示されている観光農業についての具体像は。

⑦富井タキさん(上野) 平均寿命の伸びや過疎化の進行について老人問題が大きな社会問題となっている。老人ホーム等の施設をぜひ欲しいと思うが、老人福祉に對する県の考えはどうか。

⑧戸田久仁さん(仁田) 長期構想で取り上げられている総合農業センターについて、規模や内容など具体的構想は。

⑨田中義勝さん(下原) 主要地方道小千谷・千手・十日町線について、①第一種路線への格上げ、②改良および舗装の見通し、③国道昇格の見通し等は。第二点として、除雪センターの具体案について。

⑩半田利登さん(室島) 医療問題、特に辺地や無医地区に對する対策は。

⑪南雲 教さん(中仙田) 辺地対策について、①主要地方道長岡・小国・松代線整備の見通し、②バス会社の赤字路線休止や回数減に對する県の考え、③水道建設の県費補助は、④農業近代化

の方向は、⑤築物の再編成とその対策は。

戦傷病者相談員に

### 太田長栄さん

もと軍人、軍属、準軍属であった人が、その在職期間中に公務のために負傷し、または、病気にかかったことにより、現在もなお傷害が残っている場合は、戦傷病者手帳を交付するとともに次のような優遇を行なっています。

- ①療養の給付 ②療養手当の支給
- ③葬祭費の支給 ④更生医療の給付
- ⑤補装具の支給および修理
- ⑥国立保養所への収容 ⑦国鉄への乗車船についての無賃取り扱い
- ⑧税法による所得控除 ⑨自動車税や物品税等の減免 ⑩世帯更生資金の貸付

これらの戦傷病者の援護や福祉の増進、あるいは更生等の相談に必ずお出かけください。

ため、戦傷病者相談員制度があります。この相談員として、中央町の太田長栄さんが、十月一日付で厚生大臣から委嘱を受けました。戦傷病者のかたで、相談事項が生じたような場合は、どうぞ、太田さんにご相談ください。

### 人権擁護委員は引き続き

#### 木村さん

仁田の木村正吉さんが、十月一日付で、引き続き、法務大臣から人権擁護委員として委嘱を受けましたのでお知らせします。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的な人権を守り、自由人権思想の普及と高揚を図るために置かれています。

私的制裁、強制圧迫、酷使虐待差別待遇、生活権の侵犯、その他問題でお困りのかたは、無料かつ他にもれることは絶対にありませんから、安心してその自宅へ相談にお出かけください。

川西町の人権擁護委員には、この木村さんのほか、小海八太郎さん(小根岸)がおります。

### 建設工事 請負の状況

- ①は施行か所 ②は請負業者 ③は請負金額
- ※バス回廊舗装 ①野口 ②上越舗装kk ③十五万五千円
- ※道路改良 ①下平新田 ②野沢組 ③百三万二千円 ※道路舗装 ①上新井 ②中野建設kk

- ③三十六万九千円 ※道路改良
- ①学校町 ②川西建材kk ③七十一万円 ※道路舗装 ①仁田 ②地元施行 ③十五万七千円
- ※道路舗装 ①仁田 ②野沢組 ③七万七千円 ※流末処理 ①仁田 ②野沢組 ③八万円
- ※水路災害復旧 ①室島 ②羽鳥建設 ③百五十一万九千円
- ※道路災害復旧 ①塩辛 ②野沢組 ③二十万円 ※道路災害復旧 ①原田 ②野沢組 ③十一万六千円 ※道路災害復旧 ①野口 ②野沢組 ③六万円
- ※道路災害復旧 ①越ヶ沢 ②吉楽土建 ③九万九千円 ※道路災害復旧 ①野口 ②野沢組 ③九万四千円 ※雪中避難小屋新築 ①野口 ②野沢組 ③十八万円 ※道路舗装 ①三領 ②川西建材kk ③四十九万円
- ※消雪用さく井工事 ①上野 ②十日町水道工業kk ③二百三十四万六千円

### 訂正とおわび

前号の町議会報告の中で、「川西町老人憩の家設備及び管理等に關する条例」審議の質疑のうち、「施設の使用料について、条例にうたった額でまかなってゆけるのかどうか、その算出の基礎は。また、六十歳以上なら、老人クラブにはいってなくても自由に使用できるのか。」と質問したのが須藤寛蔵氏となっています。が、これは、数藤巨氏の発言内容でしたたいへんご迷惑をおかけした点深くおわびして訂正します。

45.10.1 国勢調査結果

(世帯数・人口の概要および40年) 国調との比較

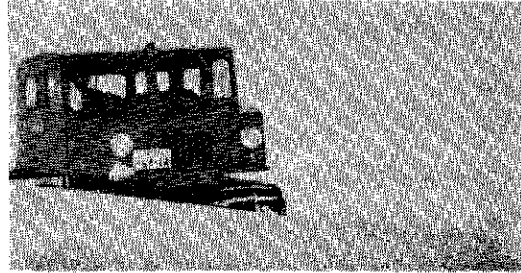
町名	40年国調				45年国調				比較				40年対比(100)							
	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	人口						
千代田区	40	74	77	151	39	74	82	156	△1	0	5	5	97.50	103.31						
山手町	34	75	76	151	33	65	74	139	△1	△10	△2	△12	97.06	92.05						
発電所通	43	75	98	173	53	98	119	217	10	23	21	44	123.26	125.43						
永久公舎	42	89	73	162	27	49	35	84	△15	△40	△38	△78	64.29	51.85						
下平	10	30	19	49	4	8	7	15	△6	△22	△12	△34	40.00	30.61						
四郎兼	33	73	87	160	30	68	74	142	△3	△5	△13	△18	90.91	88.75						
東善寺	36	77	92	169	37	74	99	173	1	△3	7	4	102.78	102.37						
上町	26	54	63	117	25	57	58	115	△1	3	△5	△2	96.15	98.29						
中央町	32	61	72	133	33	51	67	118	1	△10	△5	△15	103.13	88.72						
田中	42	104	100	204	40	93	94	187	△2	△11	△6	△17	95.24	91.67						
神社	30	63	73	136	32	62	71	133	2	△1	△2	△3	106.67	97.79						
学校	46	85	106	191	52	104	118	222	6	19	12	31	113.04	116.23						
中屋敷	50	98	139	237	46	96	121	217	△4	△2	△18	△20	92.00	91.56						
寺尾	44	94	107	201	46	84	93	177	2	△10	△14	△24	104.55	88.06						
木島	46	97	102	199	54	93	127	220	8	△4	25	21	117.39	110.55						
沖立	89	229	222	451	89	219	216	435	0	△10	△6	△16	100.00	96.45						
伊友	74	192	214	406	76	186	203	389	2	△6	△11	△17	102.70	90.42						
高原	31	70	99	169	37	79	97	176	6	9	△2	7	119.35	104.14						
坪山	48	128	126	254	49	131	124	255	1	3	△2	1	102.08	100.39						
平見	6	12	15	27	4	10	9	19	△2	△2	△6	△8	66.67	70.37						
精条	43	119	118	237	42	100	111	211	△1	△19	△7	△26	97.67	89.03						
鶴吉	12	32	36	68	11	30	33	63	△1	△2	△3	△5	91.67	92.65						
小計	857	1,931	2,114	4,045	859	1,831	2,032	3,863	2	△100	△82	△182	100.23	95.50						
上野地区	152	337	372	709	161	337	365	702	9	0	△7	△7	105.92	99.01						
元町	59	157	147	304	58	155	135	290	△1	△2	△12	△14	98.31	95.39						
新町新田	73	184	189	373	71	175	168	343	△2	△9	△21	△30	97.26	91.96						
下平新田	47	112	109	221	47	112	112	224	0	0	3	3	100.00	101.36						
三領	28	62	70	132	30	69	63	132	2	7	△7	0	107.14	100.00						
小根岸	17	47	50	97	16	45	44	89	△1	△2	△6	△8	94.12	91.75						
田代	7	12	11	23	0	0	0	0	△7	△12	△11	△23	0	0						
星名新田	4	11	11	22	3	10	6	16	△1	△1	△5	△6	75.00	72.73						
小計	387	922	959	1,881	386	903	893	1,796	△1	△19	△66	△85	99.74	95.48						
橋地区	92	237	227	464	88	218	209	427	△4	△19	△18	△37	95.65	92.03						
寺ヶ崎	13	32	30	62	12	26	27	53	△1	△6	△3	△9	92.31	85.48						
塩辛	19	44	59	103	19	45	58	103	0	1	△1	0	100.00	100.00						
仁田	155	352	382	734	147	328	344	672	△8	△24	△38	△62	94.84	91.55						
野口	125	274	271	545	121	264	263	527	△4	△10	△8	△18	96.80	96.70						
四十歩	3	8	7	15	3	8	7	15	0	0	0	0	100.00	100.00						
原田	34	86	84	170	35	90	81	171	1	4	△3	1	102.94	100.59						
根深	26	52	76	128	25	53	74	127	△1	1	△2	△1	96.15	99.22						
下原	20	57	57	114	21	56	59	115	1	△1	2	1	105.00	100.88						
小計	487	1,142	1,193	2,335	471	1,088	1,122	2,210	△16	△54	△71	△125	96.71	94.65						
仙田	146	277	317	594	141	263	271	534	△5	△14	△46	△60	96.56	89.90						
室島	104	213	216	429	90	176	186	362	△14	△37	△30	△67	86.54	91.56						
桐山	21	43	49	92	(42.4.1松代町へ合併)				△21	△43	△49	△92	0	0						
小脇	31	82	74	156	31	75	60	135	0	△7	△14	△21	100.00	86.54						
高倉	75	175	173	348	57	125	124	249	△18	△50	△49	△99	76.00	71.55						
霧谷	15	42	30	72	9	21	17	38	△6	△21	△13	△34	60.00	52.78						
藤沢	50	117	122	239	42	93	89	182	△8	△24	△33	△57	84.00	76.15						
田戸	47	103	115	218	37	75	85	160	△10	△28	△30	△58	78.72	73.39						
越ヶ沢	39	85	94	179	38	75	86	161	△1	△10	△8	△18	97.44	89.94						
赤谷	91	197	195	392	75	147	148	295	△16	△50	△47	△97	82.42	75.26						
岩瀬	81	181	183	364	66	131	150	281	△15	△50	△33	△83	81.48	77.20						
大倉	26	64	59	123	18	43	38	81	△8	△21	△21	△42	69.23	65.85						
大白倉	63	156	149	305	57	133	129	262	△6	△23	△20	△43	90.48	85.90						
小白倉	92	217	208	425	79	185	181	366	△13	△32	△27	△59	85.87	86.12						
小計	881	1,952	1,984	3,936	740	1,542	1,564	3,106	△141	△410	△420	△830	84.00	78.91						
合計	2,612	5,947	6,250	12,197	2,456	5,364	5,611	10,975	△156	△583	△639	△1,222	94.03	89.98						
														(対35年)	△352	△1,494	△1,489	△2,983	87.46	78.63

また、いやな冬が目前に迫ってきました。冬期の道路確保についての要望は年とともに強くなっており、きたるべき冬も何かと協力をいただかなければなりません。以下、計画の一端を申し上げてご理解を得たいと存じます。

### 消雪パイプを増設

除雪路線としては、千手トンネル入口(石橋)から小千谷市真入界までと、下条から上野十宇路までの間は、かなりの異常豪雪にならぬかきり確保したい考えです。また、上野・中仙田・室島間についても、できるかぎり除雪をする予定でいます。雪上車による圧雪路線は、異常降雪の場合、上野・中仙田・室島間を最優先します。

平常降雪の場合は、○伊勢平治から高原田 ○木島・沖立から千手小 ○高原田・坪山・霜条・鶴吉・元町・上野間 ○上野から下平新田 ○塩辛・寺ヶ崎・木蔭間 ○野口から下原 ○原田・根深・下原・四十登下



### 今冬の除雪計画

土木課長 星名仁作

五メートル、上野に二百メートルの消雪パイプを布設し、その効果を期待しています。この点昨年布設した区間の人たちが、最初の経験にもかかわらず、少ない水量を屋根の雪降ろし体制等でカバーし、その威力を十分に発揮させるという貴重な前例を示しました。

次に、最近沿道の建造物が多くなり年ごとに排雪作業は困難になっています。また、どうしても無理な除雪を進めるため、排雪土じきりの処理、物件の損傷や路上放雪等々、幾多の問題があります。そこで、今冬、除雪路線沿道の屋根の雪降ろしは、屋根にひとり下にもひとりをもっと一に、降ろした雪は必ず処理して車道確保にご協力をお願いします。圧雪路線についても同様です。除雪能力の限界と、裏通りや

山間地といった恵まれない地域のあることをご理解いただき、どうしてご協力いただきたいと考えます。路上放雪を注意し合い、春は道路からやってくるようご努力をお願いします。

### 山間地の機械除雪増強

具公安委員会では、冬期、道路除雪と交通の円滑化のため、稲葉・野口間のほとんどの家庭地帯を駐車禁止にする予定です。このように、少しでも除雪し易い体制を作って平場路線の作業を円滑に進め、山間地等への機械力投入を増強したいと計画しています。

貴重な粉を多額に費消する雪害対策費ですが、それでも限られた予算ではみなさんに無理をかける点も多く、申しわけない点と存じます。もし、お気づきの点にご教示なりご意見をいただいて、長い冬を明るく過ごすことのできるようご協力をお願いします。(写真は、星名新田への圧雪で活躍中の雪上車。昨冬写す)

山間地の手続きをおとりください。[訓練校と設置科目] 機械一科・同二科・板金科・溶接科・製材機械整備科・電気工事科・自動車整備一科・同二科・建築科・配管科・測量科 ●上越(高田市大字大豆字土井之内) 機械一課・同二課・溶接課・電気工事課・自動車整備科・建築科・木工科 ●柏

### 県立専修職業訓練校 訓練生募集

二十日が締切り

十日町など六か所

県立専修職業訓練校では、明年四月に入校する訓練生を募集しています。職業訓練校は、これから就職する人や転職したい人に、職業に必要な知識と技能を身につけさせ、その人たちの職業と生活の安定および地位の向上を図ることを目的

に設置されているものです。訓練期間は一か年で、寄宿舎の設備もあります。

義務教育を修了した人、または中学校や高等学校を卒業見込みの人は、年齢に制限なく応募することができます。もよりの公共職業安定所か中学校・高等学校の職業指導主事の先生、あるいは次の各訓練校にお尋ねのうえ、入校

山間地といたった恵まれない地域のあることをご理解いただき、どうしてご協力いただきたいと考えます。路上放雪を注意し合い、春は道路からやってくるようご努力をお願いします。

崎(柏崎市北園町) 機械一課・同二課・建築科 ●三条(三条市大字柳沢) 機械製造科・機械一科・同二科・金属プレス科・溶接課 ●十日町(十日町市学校町) 織機調整科・染色科 ●魚沼(北魚沼郡堀之内町大字堀之内) 電気工事科・建築科・左官科・木工科

お金の貸し借り、不動産の売買その他いろいろの契約や遺言などをキチンとさせて強力なものにするためには、公証役場で公正証書にしておく方がよいでしょう。公正証書は、公証人(判検事・法務局長・弁護士などの中から法務大臣が任命する。)が、国の監督の下でつくり出すから、契約の証拠としての信用は完全です。ただし、約束や当事者間の契約

### 公証役場の利用

日本公証人連合会 会広報委員会

「特典」 ① 授業料は無料。機械器具は貸与し、材料等は支給します。 ② 国鉄やバスの学生定期券および学割が適用されます。 ③ 職業に必要な免許(電気工事士・ガス溶接士など)が得られます。

ないときは裁判になりかねません。公正証書がつくってあれば、金の取り立ては裁判でなくても、公正証書の力で強制執行できます。公正証書は、全国どこにもある公証役場でいつでも作れます。法律は知らなくても、たれでも、手軽な手続きで依頼できます。代理人でもやれます。詳しいことは、もよりの公証役場か法務局に尋ねてください。相談は無料です。公正証書を作る手数料は証書の内容の価額によりますが、基本の料率は次のとおりです。

目的価額	手数料
一〇万円まで	五〇〇円
二〇万円まで	六〇〇円
五〇万円まで	九〇〇円
一〇〇万円まで	一、二〇〇円
二〇〇万円まで	一、七〇〇円
五〇〇万円まで	二、四〇〇円
一、〇〇〇万円まで	三、五〇〇円
一、〇〇〇万円以上	五、〇〇〇円を増すことに五、〇〇〇円

### 民俗資料

【十月分】

※寄贈者 数藤サホ(木島)、高橋一晃(坪山)、小林一也(中仙田)、茂野権治(藤沢)、中島玉直(新町新田)、丸山ヨシ(原田) ※入手品

明治風俗記録絵はがき 中子遺跡出土品、いんくわ(歎)、ほらが、金剛つえ(杖)、地券証、前みの(巻)、こうがい、縮締め。

45.10.1 国勢調査結果

(世帯数・人口の概要および40年) 国調との比較

町 名	40年国調				45年国調				比 較				40年対比(100)		
	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	人口	
千 手 地 区															
中島町	40	74	77	151	39	74	82	156	△1	0	5	5	97.50	103.31	
山野田	34	75	76	151	33	65	74	139	△1	△10	△2	△12	97.06	92.05	
発電所通	43	75	98	173	53	98	119	217	10	23	21	44	123.26	125.43	
永久公舎	42	89	73	162	27	49	35	84	△15	△40	△38	△78	64.29	51.85	
下平	10	30	19	49	4	8	7	15	△6	△22	△12	△34	40.00	30.61	
四郎兼	33	73	87	160	30	68	74	142	△3	△5	△13	△18	90.91	88.75	
東善寺	36	77	92	169	37	74	99	173	1	△3	7	4	102.78	102.37	
上町	26	54	63	117	25	57	58	115	△1	3	△5	△2	96.15	98.29	
中央町	32	61	72	133	33	51	67	118	1	△10	△5	△15	103.13	88.72	
田中	42	104	100	204	40	93	94	187	△2	△11	△6	△17	95.24	91.67	
神社町	30	63	73	136	32	62	71	133	2	△1	△2	△3	106.67	97.79	
学校町	46	85	106	191	52	104	118	222	6	19	12	31	113.04	116.23	
中屋敷	50	98	139	237	46	96	121	217	△4	△2	△18	△20	92.00	91.56	
寺尾	44	94	107	201	46	84	93	177	2	△10	△14	△24	104.55	88.06	
木島	46	97	102	199	54	93	127	220	8	△4	25	21	117.39	110.55	
沖立	89	229	222	451	89	219	216	435	0	△10	△6	△16	100.00	96.45	
伊友	74	192	214	406	76	186	203	389	2	△6	△11	△17	102.70	90.42	
高原田	31	70	99	169	37	79	97	176	6	9	△2	7	119.35	104.14	
高坪	48	128	126	254	49	131	124	255	1	3	△2	1	102.08	100.39	
平見	6	12	15	27	4	10	9	19	△2	△2	△6	△8	66.67	70.37	
霜条	43	119	118	237	42	100	111	211	△1	△19	△7	△26	97.67	89.03	
鶴吉	12	32	36	68	11	30	33	63	△1	△2	△3	△5	91.67	92.65	
小計	857	1,931	2,114	4,045	859	1,831	2,032	3,863	2	△100	△82	△182	100.23	95.50	
上野地区															
上野	152	337	372	709	161	337	365	702	9	0	△7	△7	105.92	99.01	
元町	59	157	147	304	58	155	135	290	△1	△2	△12	△14	98.31	95.39	
新町新田	73	184	189	373	71	175	168	343	△2	△9	△21	△30	97.26	91.96	
下平新田	47	112	109	221	47	112	112	224	0	0	3	3	100.00	101.36	
三領	28	62	70	132	30	69	63	132	2	7	△7	0	107.14	100.00	
小根岸	17	47	50	97	16	45	44	89	△1	△2	△6	△8	94.12	91.75	
田代	7	12	11	23	0	0	0	0	△7	△12	△11	△23	0	0	
星名新田	4	11	11	22	3	10	6	16	△1	△1	△5	△6	75.00	72.73	
小計	387	922	959	1,881	386	903	893	1,796	△1	△19	△66	△85	99.74	95.48	
橋地区															
木落	92	237	227	464	88	218	209	427	△4	△19	△18	△37	95.65	92.03	
寺ヶ崎	13	32	30	62	12	26	27	53	△1	△6	△3	△9	92.31	85.48	
塩辛	19	44	59	103	19	45	58	103	0	1	△1	0	100.00	100.00	
仁田	155	352	382	734	147	328	344	672	△8	△24	△38	△62	94.84	91.55	
野口	125	274	271	545	121	264	263	527	△4	△10	△8	△18	96.80	96.70	
四十歩	3	8	7	15	3	8	7	15	0	0	0	0	100.00	100.00	
原田	34	86	84	170	35	90	81	171	1	4	△3	1	102.94	100.59	
根深	26	52	76	128	25	53	74	127	△1	1	△2	△1	96.15	99.22	
下原	20	57	57	114	21	56	59	115	1	△1	2	1	105.00	100.88	
小計	487	1,142	1,193	2,335	471	1,088	1,122	2,210	△16	△54	△71	△125	96.71	94.65	
仙田地区															
中仙田	146	277	317	594	141	263	271	534	△5	△14	△46	△60	96.56	89.90	
室島	104	213	216	429	90	176	186	362	△14	△37	△30	△67	86.54	91.56	
桐山	21	43	49	92	(42.4.1松代町へ合併)				△21	△43	△49	△92	0	0	
小脇	31	82	74	156	31	75	60	135	0	△7	△14	△21	100.00	86.54	
高倉	75	175	173	348	57	125	124	249	△18	△50	△49	△99	76.00	71.55	
霧谷	15	42	30	72	9	21	17	38	△6	△21	△13	△34	60.00	52.78	
藤沢	50	117	122	239	42	93	89	182	△8	△24	△33	△57	84.00	76.15	
田戸	47	103	115	218	37	75	85	160	△10	△28	△30	△58	78.72	73.39	
越ヶ沢	39	85	94	179	38	75	86	161	△1	△10	△8	△18	97.44	89.94	
赤谷	91	197	195	392	75	147	148	295	△16	△50	△47	△97	82.42	75.26	
岩瀬	81	181	183	364	66	131	150	281	△15	△50	△33	△83	81.48	77.20	
大倉	26	64	59	123	18	43	38	81	△8	△21	△21	△42	69.23	65.85	
大白倉	63	156	149	305	57	133	129	262	△6	△23	△20	△43	90.48	85.90	
小白倉	92	217	208	425	79	185	181	366	△13	△32	△27	△59	85.87	86.12	
小計	881	1,952	1,984	3,936	740	1,542	1,564	3,106	△141	△410	△420	△830	84.00	78.91	
合 計	2,612	5,947	6,250	12,197	2,456	5,364	5,611	10,975	△156	△583	△639	△1,222	94.03	89.98	
									(対35年)	△352	△1,494	△1,489	△2,983	87.46	78.63

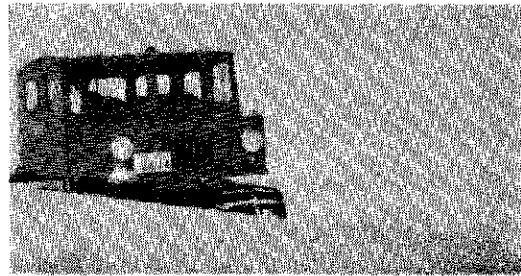


また、いかなる冬が目前に迫ってきた。冬期の道路確保についての要望は年とともに強くなっており、きたるべき冬も何かと協力をいただかなければなりません。以下、計画の一端を申し上げてご理解を得たいと存じます。

### 消雪パイプを増設

除雪路線としては、千手トンネル入口(石橋)から小千谷市真人界までと、下条から上野十字路までの間は、かなりの異常豪雪にならぬかきり確保したい考えです。また、上野・中仙田・室島間についても、できるかぎり除雪をする予定でいます。雪上車による圧雪路線は、異常降雪の場合、上野・中仙田・室島間を最優先します。

平常降雪の場合は、○伊勢平治から高原田 ○木島・沖立から千手小 ○高原田・坪山・稲条・鶴吉・元町・上野間 ○上野から下平新田 ○塩辛・寺ヶ崎・木渡間 ○野口から下原 ○原田・根深・下原・四十歩下



### 今冬の除雪計画

土木課長 星名仁作

大倉・大白倉間についても、気象状況を考慮して適宜に塗圧雪する計画です。機械力除雪と並行して、本年も昨年に継続して千手に千六十

○野口からオノ神 ○中仙田・赤谷・岩瀬間 ○室島・藤沢間、以上のほか ○寺ヶ崎から仁田 ○オノ神から小白倉 ○松葉沢から星名新田 ○岩瀬

五メートル、上野に二百メートルの消雪パイプを布設し、その効果を期待しています。この点昨年布設した区間の人たちが、最初の経験にもかかわらず、少ない水量を墨根の雪降ろし体制等でカバーし、その威力を十分に発揮させるといふ貴重な前例を示しました。

次に、最近沿道の建造物が多くなり年ごとに排雪作業は困難になっていきます。また、どうしても無理な除雪を進めるため、排雪土じやりの処理、物件の損傷や路上放雪等々、幾多の問題があります。そこで、今冬、除雪路線沿道の屋根の雪降ろしは、屋根にひとり下にもひとりモットーに、降ろした雪は必ず処理して車道確保にご協力をお願いします。

### 山間地の機械除雪増強

県公安委員会では、冬期、道路除雪と交通の円滑化のため、稲葉・野口間のほとんどの家屋地帯を駐車禁止にする予定で、このように、少しでも除雪し易い体制を作って平場路線の作業を円滑に進め、山間地等への機械力投入を増強したいと計画しています。

貴重な税を多額に消費する雪害対策ですが、それでも限られた予算ではみなさんに無理をかける点も多く、申しわけない点とは教示なりご意見をいたして、長い冬を明るく過ごすことのできるようご協力をお願いします。(写真は、星名新田への圧雪で活躍中の雪上車。昨冬写す) 以上

### 県立専修職業訓練校 訓練生募集

二十日締切り  
十日町など六か所

県立専修職業訓練校では、明年四月に入校する訓練生を募集しています。職業訓練校は、これから就職する人や転職したい人に、職業に必要な知識と技能を身につけさせ、その人たちの職業と生活の安定および地位の向上を図ることを目的

に設置されているものです。訓練期間は一か年で、寄宿舎の設備もあります。

義務教育を修了した人、または中学校や高等学校を卒業見込みの人は、年齢に制限なく応募することができ、もよりの公共職業安定所か中学校・高等学校の職業指導主事の先生、あるいは次の各訓練校にお尋ねのうえ、入校

手続きをおとりください。

【訓練校と設置科目】  
●新潟(新潟市鏡字南沢) 機械一科・同二科・板金科・溶接科・製材機械整備科・電気工事科・自動車整備一科・同二科・建築科・配管科・測量科  
●上越(高田市大字大豆土井之内) 機械一課・同二課・溶接課・電気工事課・自動車整備科・建築科・木工科

崎(柏崎市北園町) 機械一課・同二課・建築科  
●三条(三条市大字柳沢) 機械製造科・機械一科・同二科・金属プレス科・溶接課  
●十日町(十日町市学校町) 織機調整科・染色科  
●魚沼(北魚沼郡堀之内町大字堀之内) 電気工事科・建築科・左官科・木工科  
●機械一課は旋盤、同二課は仕上げおよび組立て。なお、製材機械整備科・電気工事科・建築科・機械製造科・左官科は、いずれも男子のみ募集。

ないときは裁判になりかねません。公正証書がつくってあれば、金の取り立ては裁判でなくても、公正証書の力で強制執行できます。公正証書は、全国どこにもある公正証書場いつでも作れます。法律は知らなくても、たれでも、手軽な手続きで依頼できます。代理人でもやれます。詳しいことは、もよりの公正証書場か法務局に尋ねてください。相談は無料です。

- ① 授業料は無料。機械器具は貸与し、材料等は支給します。
- ② 国鉄やバスの学生定期券および割引が適用されます。
- ③ 職業に必要な免許(電気工事士・ガス溶接士など)が得られます。

公正証書を作る手数料は証書の内容の価額によりますが、基本料率は次のとおりです。

### 公正役場の利用

日本公正証人連合会 会広報委員会

目的価額	手数料
一〇万円まで	五〇〇円
二〇万円まで	六〇〇円
五〇万円まで	九〇〇円
一〇〇万円まで	一、二〇〇円
二〇〇万円まで	一、七〇〇円
五〇〇万円まで	二、四〇〇円
一、〇〇〇万円まで	三、五〇〇円
二、〇〇〇万円以上	五、〇〇〇円

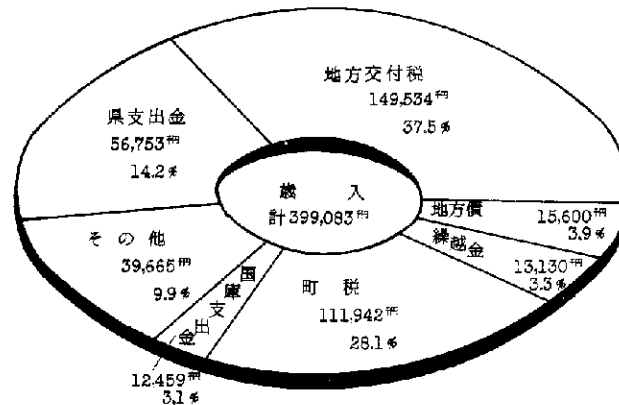
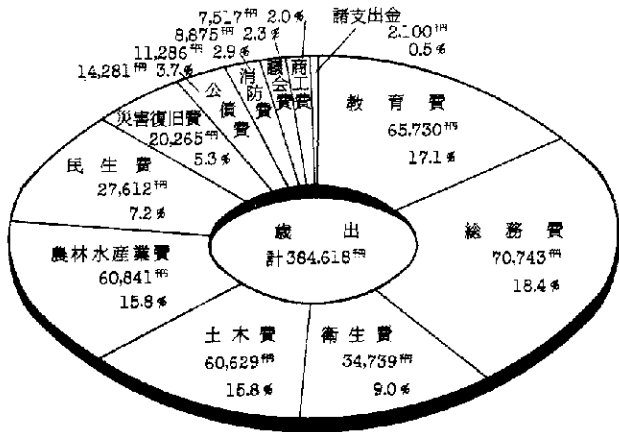
を増すことに五〇〇円

### 民俗資料

【十月分】  
※寄贈者  
敦藤サホ(木島)、高橋一晃(坪山)、小林一也(中仙田)、茂野権治(藤沢)、中島玉直(新町新田)、丸山ヨシ(原田)  
※入手品  
明治風俗記録絵はがき 中子遠跡 出土品、いんくわ(鉄)、ほらがい、金剛つえ(杖)、地券証、前

お金の貸し借り、不動産の売買その他いろいろの契約や遺言などをキチンとさせて強力なものにするためには、公正証書で公正証書にしていただく方がよいでしょう。公正証書は、公証人(判検事・法務局長・弁護士などの中から法務大臣が任命する。)が、国の監督の下でつくり出すから、契約の証拠としての信用は完全です。ただの口約束や当事者間の契約書だけでは、相手が約束を履行し

一般会計決算のあらまし



国保関係・農業共済各特別会計決算

会計別	歳入合計	歳出合計	差引残額
国保事業特別会計	90,603 <sup>円</sup>	88,668 <sup>円</sup>	1,935 <sup>円</sup>
国保施設特別会計	28,286	30,440	△2,154
農業共済事業特別会計	21,805	12,739	9,066
へき地出張診療所特別会計	3,588	4,504	△916

昭和四十五年度予算の執行状況は、一般会計および五特別会計を合わせて七億二千四百九十七万一千円という予算現額に対して、歳入の収入済額は三億五千七百九十八万九千円で執行割合四九・四%、歳出の支出済額は二億九百二十九

### 歳出の三七%が建設事業費

#### 町財政と四十四年度決算

さる一日、川西町告示第三十三号で公表した町の財政と昭和四十四年度決算の状況について、そのあらましをご紹介します。(財政状況は四月から九月までのもの。)

歳出の執行割合は  
ちよと四割

昭和四十五年度予算の執行状況は、一般会計および五特別会計を合わせて七億二千四百九十七万一千円という予算現額に対して、歳入の収入済額は三億五千七百九十八万九千円で執行割合四九・四%、現在高は次のとおりです。

○一般事業債  
.....二五、四二六、〇〇〇円

○義務教育施設整備事業債  
.....四二、〇八四、〇〇〇円

○災害復旧事業債  
.....一八、三四六、〇〇〇円

○臨時減税補てん債  
.....七九、二一〇、〇〇〇円

○火災復旧事業債  
.....二四、一四〇、〇〇〇円

○厚生福祉施設整備事業債  
.....八二、〇〇〇、〇〇〇円

○辺地対策事業債  
.....一〇〇、〇〇〇、〇〇〇円

合計 九、九〇一、八〇〇、〇〇〇円

○一時借入金  
.....一五〇、〇〇〇、〇〇〇円

万一千円で執行割合は四〇%ちよととなつています。結局、収支差引で六千八百万円近い残額がでていますが、これは、主として一般会計における国鉄東京給電の固定資産税(約五千万円)前納によるものです。

また、町債および一時借入金の現在高は次のとおりです。

○一借借入金  
.....一五〇、〇〇〇、〇〇〇円

○住民ひとり当たり  
三万をオーバー

四十四年度一般会計決算の状況

- .....二五、四二六、〇〇〇円
- .....四二、〇八四、〇〇〇円
- .....一八、三四六、〇〇〇円
- .....七九、二一〇、〇〇〇円
- .....二四、一四〇、〇〇〇円
- .....八二、〇〇〇、〇〇〇円
- .....一〇〇、〇〇〇、〇〇〇円
- .....一五〇、〇〇〇、〇〇〇円

は別図のとおりですが、これを住民ひとり当たりにしてみると、歳入で三万三千三百六十円、歳出では三万二千五百一十一円という数字になります。さらに、歳出を性質別に分析すると、建設事業費三六・七%、人件費二八・二%、物件費一六・四%、繰出金五・二%、公債費三・七%、以下、補助費等、積立金、維持補修費、扶助費、投資および出資金・貸付金の順となります。

町有財産の状況

○土地.....

○建物.....三、一六六、六九三・三五<sup>㎡</sup>

○債権.....三、七二五・四九<sup>㎡</sup>

○基金.....一、五〇〇、〇〇〇円

○有価証券.....四、八八五、七〇〇円

○現金.....一、一五〇、〇〇〇円

○預金.....七、二六七、〇八六六円

広報スケッチ



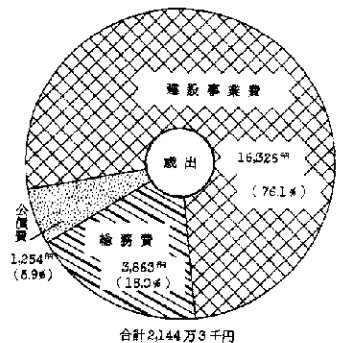
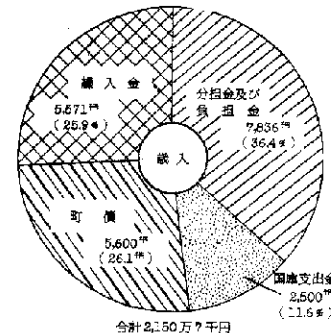
節黒城今昔

四十年から三か年にわたる観光道路の開削が始まり、キャンプ場の造成、城将上野氏の碑建立と続いた節黒城跡の開発。そのハイライトは、なんといっても本年の展望台建設事業だった。

上野清氏、六十三歳、山形県米沢市で衣料問屋を経営。上野氏は、主家の上杉家が米沢に移封されてからは、ちよと徳川家における大久保彦左のような存在だったとか。先月二十五日の完成ひろうの際には、腰刀法要と式典の間に碑前読経も営まれさらに、式典終了後は城跡から祝賀会場のキャンプ場まで、上野氏をかごに、陣がさ羽織をかまの先達にはじまる行列もみられました。上野清氏の感激をこめた歌を次にひとつ。

いにしえの面影のふ節黒のお城のあとに  
無量たたすむ 清月

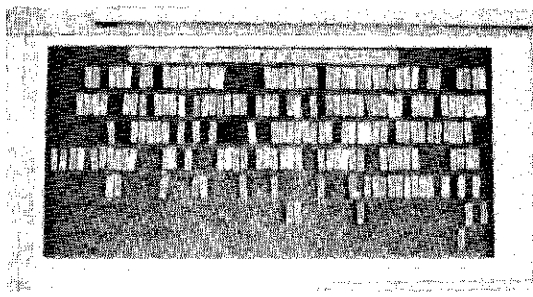
水道事業特別会計決算



# 『小さな親切』実行章

## それは庶民賞です

現代では人のことばかり考えていたら生きて行けない、生活をよくすることが先だ、とかいわれまくる。しかし、わたしたちの生活の中に、ひとを信じ、ひとを愛し、ひとにつくす精神をとりもどす必要のあることはどなたも感じていることだと思えます。いつでも、どんな場合でも、自分が他人に心の中で求めていることを他人のためにしてあげようという心がければ社会は必ず明るくなり、お互いに人生は楽しいものになると感じます。自分もひとに親切にしなければならぬが、ひとにもそのような気持ちになってももらいたいということ



→「小さな親切で実行章を受けた人」の掲示板(千手小学校)

◎千手 丸山直二 六十歳  
学童の交通事故防止のため道ばたの力をかり取る。  
◎千手小学校三年柳隆文ほか三人  
ケガをした友だちに肩をかしてあげた。

◎千手 吉楽ケサ 四十九歳  
県道の大石をかたつけた。  
◎千手 丸山タニ 六十二歳  
横断旗の整理

(以上、敬称略)  
町の青少年協では四年前から委員と幹事の全員が加入し、この運動をすすめています。町民のみならずこの運動に加入し、また「小さな親切」の実行者を推薦してください。  
「小さな親切」運動については社会教育課におたずねください。

## 最近、実行章を受けた人たち

最近、町で実行章を受けられた人は次のとおりです。  
◎千手小学校三年高橋和久ほか六人

## 戸籍の窓から

- うぶ声—おすこやかに
- |       |    |    |      |
|-------|----|----|------|
| 大平 武仁 | 孝雄 | 長男 | 原 田  |
| 高橋絵里子 | 是之 | 二女 | 上 野  |
| 富井左和子 | 博  | 長女 | 上 野  |
| 徳山 明子 | 勝榮 | 二女 | 東善寺  |
| 石澤 京子 | 良平 | 長女 | 発電所通 |
| 中川 喜彦 | 喜一 | 長男 | 仁 田  |
| 半田 桂子 | 孝夫 | 長女 | 室 島  |

## 青色申告の勧め

### 十日町税務署

所得税は、納税者が自分で自分の所得金額と税額とを計算して申告し納税する、申告納税制度をと

- |       |    |    |      |
|-------|----|----|------|
| 富井 光幸 | 政光 | 二男 | 上 野  |
| 滋野 博昭 | 一義 | 二男 | 野 口  |
| 田口 尚巳 | 直人 | 長女 | 木 落  |
| 須藤 素子 | 修  | 長女 | 仁 田  |
| 西山 和成 | 宗也 | 長男 | 下平新田 |
- 異天—こめい福を祈る
- |       |     |    |
|-------|-----|----|
| 星名 リツ | 学校町 | 四五 |
| 佐藤 治子 | 仁 田 | 四五 |
| 江口 昌次 | 小白倉 | 六三 |
| 平野貞三郎 | 東善寺 | 六九 |
| 星名 廣治 | 元 町 | 七三 |

っています。  
この申告納税制度が円滑に行なわれるために、昭和二十五年に青色申告制度が設けられてから、二十として二十周年を迎えました。その間、いろいろな普及育成に努めた結果、青色申告をされるかたは年々増加し、ことし三月現在、百六十五万七千人となっています。このうち、営業所得者について見ますと、六〇％のかたが青色申告をされておりませんが、まだ、されておられないかたに、ぜひ青色申告をお勧めします。

## 記帳は商工会等で指導

青色申告をするためには、その年の三月十五日までに「青色申告承認申請書」・「青色申告者給与に関する届出書」を税務署長に提出するとともに、一年間の収支が正確に計算できるように一定の帳簿を備え、これに、毎日の現金の出し入れや売り上げ、仕入れ、経費などを正確に記帳することが必要になります。また、青色申告をし、記帳する

- |       |     |    |
|-------|-----|----|
| 高津 トノ | 寺ヶ崎 | 七八 |
| 桑野 龜治 | 仁 田 | 八二 |
| 田中 勝平 | 小白倉 | 八三 |
| 羽鳥 ハル | 伊 友 | 八八 |
- たかさ—こ円満に
- |         |       |
|---------|-------|
| 新 入澤 次男 | 上 野   |
| 新 山本 裕子 | 津南町から |
| 新 中村喜三雄 | 坪 山   |
| 新 佐藤とも子 | 福島県から |
| 新 市川 幸治 | 中島町   |
| 新 市川 チエ | 中島町から |

ことによって、数多くの特典を利用することが出来ます。  
税務署では、多くのみなさんから青色申告をしていただくため、専門の係員を置いてご相談に応じたいです。ほかに、青色申告会、税理士会、商工会議所および商工会でも、記帳のしかたを指導していますからご利用ください。

## 「ヤミ酒」一掃

### (十日町税務署)

酒類の密造は、しだいに減少していますが、なお、山間部にみられる清酒の密造や市街地などでのブドウ酒等果実酒の密造は、一部では習慣になって跡を絶たないようです。

- 酒類の密造が、健康に、また社会生活に及ぼす悪影響を思い合わせて、その一掃にご協力ください  
【中学生標語募集作品】  
密造酒  
心とからだの  
痛む酒
- |         |       |
|---------|-------|
| 新 星名 好男 | 沖 立   |
| 新 福崎 良子 | 十日町から |
| 新 登坂 貞作 | 赤 谷   |
| 新 高橋 スエ | 高 倉から |
| 新 長谷川運雄 | 大白倉   |
| 新 石田 セン | 東頸城から |
| 新 高橋 直孝 | 赤 谷   |
| 新 金子 正子 | 大 倉から |
| 新 高橋 稔  | 伊 友   |
| 新 高橋 幸子 | 伊 友から |
| 新 小林 昌昭 | 中仙田   |
| 新 星野 曉美 | 尾から   |

納税メモ

今月は  
固定資産税  
第四期の納期です。

固定資産税は、一月一日現在の所有者に課税されます。そのため、土地や家屋の売買が行なわれたときは、早急に所有権移転の登記を、また家屋を建築したり取りかわしをした場合には、税務課に届け出をしてください。

来月は……  
町・県民税  
第四期の納期です。

かわにし 俳壇

小白倉 江口 凡石  
元町 金子 鉄舟

残りたる樹梢に雨続きをり  
寺田に焚火してはかどらす  
次々と日向にならべ障子貼る  
松風園 南雲 文峯

秋天に跡彦山頂あきらかに  
× × ×  
写生面て美しいと感じた色をと  
んな色を合せてそれを表現するか  
を工夫して描くように、句作も感  
銘したことをどんな表現でそれを  
感じとらせるか工夫してみるこ  
が大切です。周囲の情景や、心の  
動きを全体の中から感じとらせる  
ことで言い過ぎないことが肝要。